



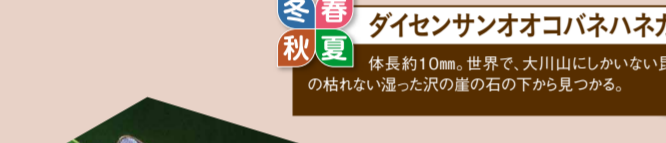
オオクボカミキリ
体長約10cm。香川県では大川山の山頂部でしか見つかっていない。自然度の高い落葉広葉樹林に生息する。



ミヤマカラサアゲハ
開長80~130mm。香川県では讃岐山脈に広く生息し、低山や農山部では少ない。春に山頂部のツツジ類の花に集まり、夏は山麓の沢筋で給水する様子を観察できる。

大川山の昆虫とその他の節足動物類

大川山は讃岐山脈の高所に局地的に見られる昆虫類が生息している。中には大川山の固有種や県下ではここでしか見られない希少な種、かつて里山に広くいたが讃岐山脈でしか生き残っていない種も生息する。



ダイセンサンオオコバネハネカクシ
体長約10mm。世界で、大川山にしかない昆虫。水の結核れい温った沢の崖の石の下から見つかる。



オオミドリシジミ
開長:42mm。1990年以前は里山のアベマキ、コナラ林に広く分布していたが、現在は低地から見られなくなり、讃岐山脈に局地的に生息している。



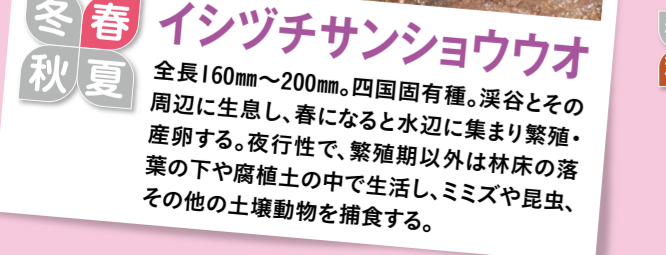
オオシモフリズメ
開長:140~160mm。農業の影響の少ない里山・山頂部に生息し、大川山では山麓で見られる。日本最大のズメガで、4月上旬頃に灯火に飛来する。

大川山の両生類・は虫類

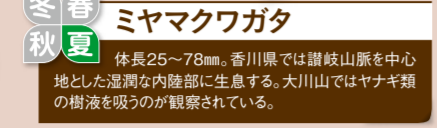
琴南地域では絶滅種と外来種を除く県内全種となる14種の両生類が生息している。大半が山麓部の里山環境に生息するが、一部は渓流に生息する。琴南地域では9種のは虫類が記録されている。



イシヅチサンショウウオ
全長160mm~200mm。四国固有種。深谷とその周辺に生息し、春になると水辺に集まり繁殖・産卵する。夜行性で、繁殖期以外は林床の落葉の下や腐植土の中で生活し、ミミズや昆虫、その他の土壌動物を捕食する。



ヤマカガシ
全長60~120cm。低地から山地に広く分布し、水辺環境に多い。カエル類のほか、オタマジャクシやドジョウなどの小魚を捕食する。



ミヤマクワガタ
体長25~78mm。香川県では讃岐山脈を中心とした内陸部に生息する。大川山ではヤナギ類の樹液を吸うのが観察されている。



チツゼミ
体長約20mm。香川県では讃岐山脈を中心とした内陸部に生息する。写真のようにアマガサの細枝で吸汁し、林床のツツジ類の生枝に産卵する。小型種で、さらに鳴きながら移動するため、大変見つけにくい。



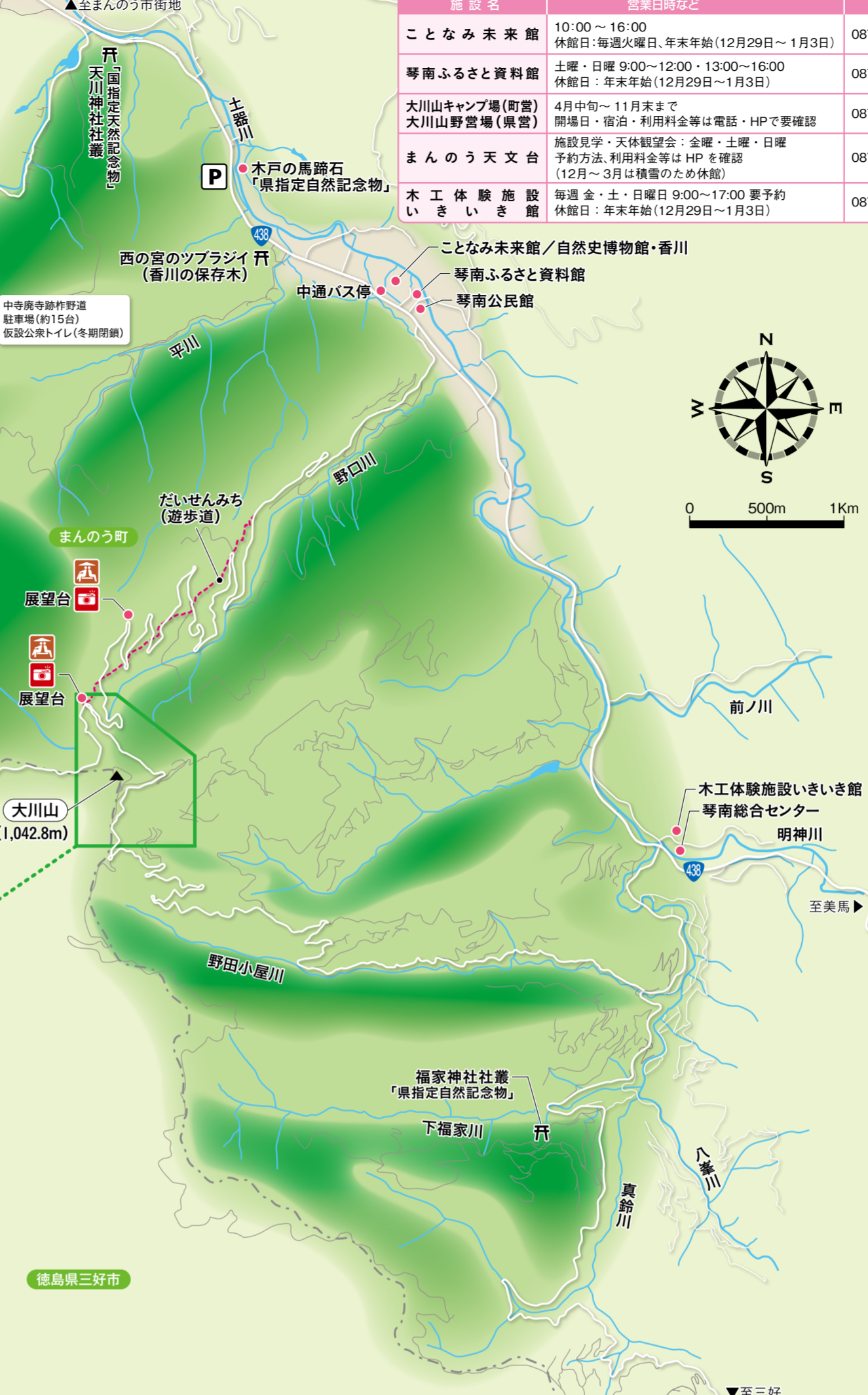
コケオニグモ
体長12~27mm。ウメノキコケなどの地衣類が着生した樹木の付近で見つかることが多い種で、大川山周辺の土鏡川の支流川沿いで生息が確認されている。夜行性で夜に巣をつくる。



オオシモフリズメ
開長:140~160mm。農業の影響の少ない里山・山頂部に生息し、大川山では山麓で見られる。日本最大のズメガで、4月上旬頃に灯火に飛来する。

このガイドマップについて
●大川山には、このマップにある生き物の情報のほかに、たくさんの素晴らしい場所があります。そんな場所を見つけたら、このマップに書き込んで、皆さんのオリジナルのマップをつくってください。
●このマップでは、自然観察に適した道を紹介していますが、登山道の中には足元の悪い場所や幅の狭いところがありますので、十分に気をつけてください。
●この地図はデフォルト表示されていますので、距離の目測には適していません。

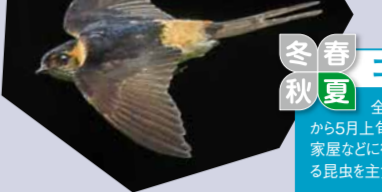
イラストマップは地理院地図Vector(国土地理院)を加工して作成



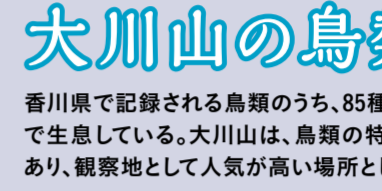
施設名	営業日時など	電話番号
ことなみ未来館	10:00~16:00 休館日:毎週火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)	0877-89-4626
琴南ふるさと資料館	土曜・日曜 9:00~12:00・13:00~16:00 休館日:年末年始(12月29日~1月3日)	0877-85-2221
大川山キャンプ場(町営) 大川山野営場(県営)	4月中旬~11月末まで 開場日・宿泊・利用料金等は電話・HPで要確認	0877-84-2165
まんのう天文台	施設見学・天体観望会:全曜・土曜・日曜 予約方法・利用料金等はHPを確認 (12月~3月は積雪のため休館)	0877-89-0619
木工体験施設 いきいき館	毎週全・土・日曜 9:00~17:00 要予約 休館日:年末年始(12月29日~1月3日)	0877-84-2533



カッコウ
全長約35cm。大川山では5月下旬から6月上旬に尾根沿いの高木に止まり、「カッコウカッコウ」と鳴く。毛虫を好んで食べ、オオヨコバネ、ホオノジロ、モス等の果に託卵する。



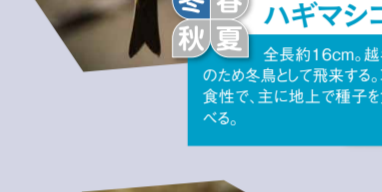
コシアカツバメ
全長17~20cm。4月下旬から5月上旬に渡来し、大川山山麓の家屋などに徳利状の巣を作る。飛翔する昆虫を主食とする。



フクロウ
全長50~62cm。大川山では山麓で鳴き声がよく聞かれる。夜行性でネズミを中心とした小動物を獲って食べる。大きな樹洞に営巣する。



カヤクグリ
全長約14cm。大川山の山頂付近で低木を絡むように移動し、卵を産み、雑食性で冬は種子を主食とする。



ハギマシコ
全長約16cm。越冬のためを飛来して飛翔する。雑食性で、主に地上で種子を食べる。



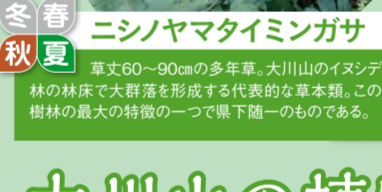
クロツグミ
全長約22cm。普段は林の地面をはね歩きながら昆虫やミミズなどを捕食し、秋には写真のように大川山の山頂近くのコブツの果実をついばむ。



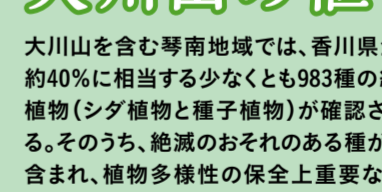
イスカ
全長17~18.5cm。冬に大川山に渡来し、樹木の種子や小さな昆虫を食べる。特にツツジの種子を好み、夜も互いに高い声で「たちばし」を使って種子をついばむ。



オオマシコ
全長約16cm。越冬のため冬鳥として飛来する。雑食性で、写真のように地上で種子や昆虫などの節足動物を食べる。



ヒレンジャク
全長17~18cm。11月から5月にかけて滞在し、大川山の山頂付近で写真のようにヤドリギなどの果実類を食べる。



ニシノヤマトイミンガサ
草丈60~90cmの多年草。大川山のイヌシデ林の林床で大群落を形成する代表的な草本種。この樹林の最大の特徴の一つで眼下唯一のものである。



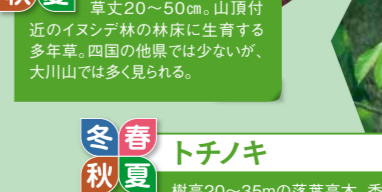
ヤドリギ
樹高(直径)30~100cm。樹木の枝に丸く球のように付着する。常緑の半寄生植物。大川山の山頂部に多く見られる。



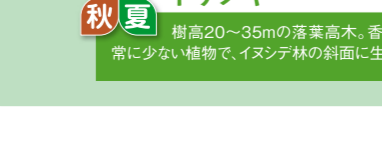
ヒナスミレ
草丈3~8cmの多年草。山地に生じ、平野部では見られない。大川山の山頂付近で多く見られる。



イヌシデ
樹高10~20mの落葉高木。コナラなどと共に雑木林や丘陵地で普通に見られる種だが、香川県では大川山の山頂でなぜか優占して生えている。



シコクママコナ
草丈20~50cm。山頂付近のイヌシデ林の林床に生息する多年草。四国の他県では少ないが、大川山では多く見られる。



トチノキ
樹高20~35mの落葉高木。香川県では非常に少ない植物で、イヌシデ林の斜面に生息している。



トチノキの実
大きき3~4cm。山頂の北東側の道路で、落下した実が見つかる。

大川山の山頂

山頂は山頂効果で気温が低いうえ風も強い。標高約1,000mであるにも関わらず、夏緑樹林が発達しやすい環境にある。そのため、山麓・山腹に分布していない冷涼な気候を好む生き物が見られ、その他に豊かな広葉樹林を必要とする生き物も生息・生育している(表面裏面の各動植物の記事を参照)。通常、このような環境ではミスナラ、フナ林が発達するが、ここでは20mを越すイヌシデの大木がなぜか優占し、香川県内ではここだけの貴重な樹林となっている。上層・中層・下層・林床を構成する各種植物の種類も多様で、希少種が多く含まれ、香川県における最も貴重な植物群落の一つとなっている。特に南側の遊歩道は、植物ウォッチングに適している。

大川山の陸貝

大川山では76種が確認されている。大半の55種は林床に落ち葉が積もってきた腐食層に生息し、12種は森林のガレ場、6種は樹木(樹幹・樹洞・葉裏)、3種は人里環境(畑や庭)で暮らしている。



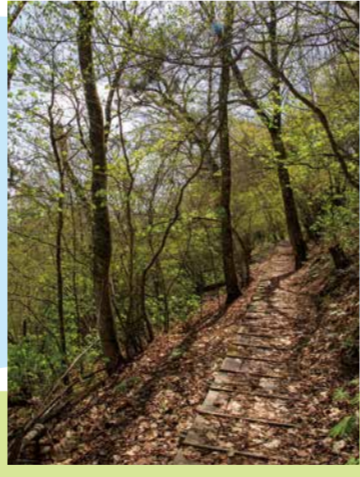
アワクリイロベッコウ
殻長4.5mm、殻幅2.5mm。香川県では讃岐山脈の標高の高い樹林付近に分布し、大川山では山頂付近の広葉樹林の林床に生息する。



トサギセル
殻長12mm、殻幅2.5mm。香川県では讃岐山脈に局所的に分布し、大川山では山頂付近の広葉樹林の古木の樹幹に生息する。



シマケルギセル
殻長23mm、殻幅5mm。香川県では讃岐山脈に広く分布し、大川山では山頂から山麓の広葉樹林や針葉樹林のガレ場に生息する。



オオケマイマイ
殻長13mm、殻幅25mm。香川県では大川山山麓の広葉樹林の落葉下に生息しており、大川山周辺地域では土鏡川沿いの、集落周辺の斜面に生息する。



テンゴコウモリ
頭胴長59~73mm。日本固有種で標高100m程度から1,400m周辺までの森林に生息する。大川山では山頂付近の沢を飛翔しているのが確認されている。



ニホンテン
頭胴長約45cm。海岸近くから標高1,800mくらいまでの森林に生息する。雑食性で、小鳥やネズミ類、昆虫や果実などを食べる。

大川山の哺乳類

香川県では23種の在来哺乳類が生息するが、その多数となる15種(約65%)が琴南地域で生息している。また、コウモリ類が生息する環境も整っている。



ニホンザル
頭胴長47~60cm。日本固有種で海岸近くから標高1,600m周辺までの森林や里山に生息する。雑食性で、果実、種子、葉、芽、昆虫などを食べる。